

視点を変えてみたら、との思いで、生きものとのお付き合いの参考にどうぞ。

○ぶつぶつぶやき○(41)

「生え心地」という言い方があるのかどうか分かりませんが、1本の草（植物）にとって居心地の良さって、どういう条件なのでしょう。ある植物の専門家がラジオで、コンクリートの隙間で芽を出して育っている草にとって、そこはコンクリートの下に土はあるし、水分も隙間から流れ込んでくるし、太陽の光も十分に受け、何しろ競争相手がいないのだから、とてもいい環境なのだという説明をされていました。

「ど根性〇〇」などといわれそうな植物は、さぞかし苦労して生えているのだらうと思っていましたが、なるほど、そういう見方もできるのかと感心しました。見るからに気持ちの良い草原などに生えている草は、ある意味、競争相手が沢山いて大変なのかも知れないという見方もできそうです。

植物が命をつなげていく戦略は様々あるわけですが、一粒の種子がたまたま落ちた場所で、どう育っていくのかなどと考えると、なんだか生きものが生きる事の奥深さをしみじみと感じてしまうのです。＜さんじゃく＞



「どの植物が幸せそう？」



お問合せ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会
(NAIS Fukuoka : The Nature Interpreter Society of Fukuoka)
代表：田村耕作／事務局長：小野 仁
編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子／会計：宮原俊彦
〒814-0144 福岡市城南区梅林2丁目10番23号
ハイツ中村401
自然案内舎(有)クラブード内 TEL & FAX : 092-400-1765
URL : <http://www.kurabird.com/>
掲示板 URL : <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

★都市公園で自然観察会 96★

春日公園で、新緑のまぶしい林で生きものを
ゆっくりと観察します。

☆日時 5月18日 (土)

集合10時～解散12時半頃

☆場所 春日公園・旧売店 前

会員200円、一般300円です。協力をお願いします。

【連絡先】 担当：田村 耕作

TEL 092-400-1765 [FAX兼用]

Email kurabird-.tamura@nifty.com

日本野鳥の会 福岡支部 主催

※一般参加費:300円(中学生以下無料)

5/19日(日) 6/16(日)
天拝山探鳥会(筑紫野市)
時 間:9:00~12:00
集 合:天拝山歴史自然公園
問合せ:090-7165-5026(重松)

5/26(日) 6/23(日)
久末ダム探鳥会(福岡町)
時 間:9:00~12:00
集 合:久末ダム多目的広場横
駐車場(管理事務所下)
問合せ:0940-33-7846(高原和幸)

6/2(日)
今津探鳥会(福岡市西区)
時 間:9:00~12:00
集 合:玄洋高校西側道路
問合せ:092-891-9005(神園道男)

6/8(土)
大濠公園探鳥会(福岡市中央区)
時 間:9:00~12:00
集 合:ボート乗り場前
問合せ:092-573-1827(森健児)

6/9(日)
和白海岸探鳥会(福岡市東区)
時 間:9:00~12:00
集 合:JR 和白駅前の公園
問合せ:092-606-0012(山本廣子)

6/4(火)
県営春日公園(春日市)
時 間:10:00~12:00
集 合:音楽堂ステージ側(第5P)
問合せ:092-592-3423(小野仁)

日本野鳥の会 筑後支部

福岡植物友の会

5/26(日)
濃施山公園(大牟田市)
時 間:9:00~12:00
集 合:公園内すいせん橋
問合せ:0944-58-1672
(野田達行)

5/19(日)
野岳(雲仙)
問合せ:佃 昇(092-662-2983)
要予約
参加は有料 詳細はお問合せ下さい



サシバ 三国・松永

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

6/1(第1土曜日)
自然観察会(植物・昆虫・野鳥など)
集 合:九州歴史資料館駐車場
時 間:9:30~12:30
問合せ:092-920-3072
参加費:大人200円
参加された方には新しい「自然観察マップ」も差し上げます。
ブログ「三国丘陵の自然を楽しむ会」で

[検索](#)

観察会や様々な生きものの情報を載せています



クロイトトンボ羽化 三国・松永



トラフシジミ・クサイチゴ 三国・松永



三国丘陵の自然を楽しむ会 観察の様子

和白干潟を守る会 主催

久留米の自然を守る会

5/25(土)
定例会議
時 間:10:30~13:00
集 合:和白干潟を守る会事務所
問合せ:092-606-0012(山本廣子)

5/25(土)
クリーン作戦 と自然観察会
時 間:15:00~
集 合:海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ:090-1346-0460(田辺スミ子)

5/19(日)
樹木の名札付け
時 間:9:30~
集 合:高良大社階段下
(高良開館前)
問合せ:<http://kurumenoshizen.net/>

2019年4月 私のデジカメ日誌より 本のむし

今回は、4月1日（旧暦2月26日）～4月30日（旧暦3月25日）までのデジカメ日誌です。



4月4日（旧暦2月29日） 太宰府市 大宰府展示館
4月1日新元号が発表され、「令和」の出展が万葉集の梅花の宴序文にあることから、都府楼跡の入口にある大宰府展示館のこのジオラマが一躍脚光を浴びた。左奥の人物が大伴旅人。彼の官舎がどこであったかはまだ不明。



4月4日（旧暦2月29日） 那珂川市市ノ瀬中ノ島公園
ツガサルノコシカケのようだ。食用も薬効もないらしい。菌体がコブのように盛り上がり、腰掛の上に猿が乗っているように見える。サルというより狢犬かな。



4月28日（旧暦3月24日） 筑紫野市天拝坂
初め青い金属光沢からセイボウかと思ったが、どうも違う。ルリチュウレンジだ。普通にいたつつじの害虫である。瑠璃鐫花娘子蜂と書くらしいが、意味不明である。



4月1日（旧暦2月26日） 糟屋郡新宮町新宮海岸
風紋の上を小鳥が歩いた足跡が見える。前趾3本で後趾は少し長い。セキレイの仲間だとハクセキレイか。風紋の固く締まった辺りを選んで歩いているようだ。



4月11日（旧暦3月7日） 筑紫野市天拝坂
シジュウカラが青虫を捕まえた。自分が食べるのではなく、どこかへ運ぼうとしている。相手は彼女か雛なのか。



4月27日（旧暦3月23日） 鳥栖市牛原町城山
九州南部から南に分布のサクラツツジが見られると、雑誌「のぼろ」に掲載され、家から近いので出かけてみた。残念ながらまだ蕾であった。ここ城山は、山頂部まで中世筑紫氏の居城であった勝尾城があり、国指定遺跡である。このツツジがここで見られるのは、島津から攻められ落城したことと関係があるのだろうか？

くすのき 2019年5月号投稿原稿-本のむし
Nais-fukuoka 福岡県自然観察指導員連絡協議会

春日公園自然観察会の報告（2019 年 4 月 21 日）



気持ちの良い晴れの天気、一般の方をくわえて 5 名と講師の先生で散策した。

今回は自然風庭園の樹木についている地衣類、蘚苔類を観察した。

まずは、自然あそび館で、角先生に用意していただいたパネルを用いて、事前の勉強をしてから、自然風庭園に移動して、コケ合わせリストを見ながら観察開始。

モミジやケヤキ、クスノキの幹についているものを中心に観察とした。○内の数字は観察した順番。

1 つ目が、地衣類の淡い緑色の①チャシブゴケを観察。この地衣類の中心部は淡い緑色で畑に当たり、緑藻類を育てている。

農業する地衣類と説明あり。②レプラゴケ、③モジゴケ属の 1 種、④コフキジリナリア、続いて⑤ナミチャシブゴケ、

蘚苔類の鮮類:⑥サヤゴケ(ワイングラスのような形)、⑦コゴメゴケ、⑧ヒナノハイゴケ(クチベニヒメゴケ)、

地衣類:⑨コウロコダイダイゴケ(コンクリートに生える)、蘚類:⑩ヤマトミノゴケ、⑪カガミゴケ、

苔類:⑫フルノコゴケ、⑬ミドリヤスデゴケ、蘚類:⑭コモチイトゴケの順番に、観察した。美しい小さな世界でした。

観察の様子



観察後の感想

- ・講師の先生から、この公園では 70～80 種の地衣類、蘚苔類が生育している。今日歩いたコースでは 10 数種ありました。
- ・今はしっかり観察した気持ちになった。
- ・肉眼で見た様子と異なることが分かった。
- ・まだ観察した対象と名前が一致しない。拡大鏡で見た姿はすごい。この世界はすごい。
- ・日頃観察していない分野を覗くことができて、良かった。

次回に地衣類、蘚苔類を画像で紹介します。

会員さんからの投稿

雨あがりの小さな山で、枯れ葉のふりをする。5/1 洪田和美

蝶の名前はクロコノマチョウ(タテハチョウ科)と思います。編集担当





四月、桜、コブシ等の花木が、新葉に覆われ始める頃、待ち構えたようにつぎつぎと競って草花達が開花して足元を賑やかにしてくれます。スマレ・タンポポにつづき、シャガ、タツナミソウ、サクラソウ、アザミ、西洋ジュウニヒトエ。庭を隙間無くノエンドウが覆いつくし、オウが春を謳歌しています。

水浴び・羽づくろいの音も、しばしば聞こえるようになり、林の奥から、チョットコイのけたたましい声も。

山藤が目につく頃よりずっと遅れて庭のブルーベリーが花をつけ、藤も一気に房を伸ばし開花しました。藤には、陽が登る頃になると、無数のクマバチが群れ、蜜収集に余念がありません。背中のみ鮮やかな黄色、他は真っ黒クロのクマバチは。縁先には必ず一匹がホバリングしながら、私を監視？出るとツイッと上空に逃げ、すぐ降りて来て、40～50センチ位の間隔を保って離れる事はありません。仲間以外の蜂が近づくとダッシュして追払う様子はまるで、仇に向うがごとし、です。時々、衛兵の大きさが変わるところを見ると。交代制かもしれませんね。今朝も、9時頃から、干し物に向って大きな羽音をたてながら、威嚇？？続けています。 ごくろうさま！！（ダムサイト住人 2019/4/21 記）

クマバチ♂の撮影（油山の片江展望台、威嚇を受けつつ）は田字草が担当

5/9～30 展示会「益村聖 植物画の世界」

福岡県在住の植物研究者、益村聖氏の手による植物画 80 点を一挙に展示します。『絵合わせ九州の花図鑑』『九州の花・実図譜』（ともに海鳥社）から選りすぐった美しい植物画の世界をお楽しみください。

【日 時】2019 年 5 月 9 日(木)～30 日(木) ※月曜休館

10:00～20:00(日・祝日は 19 時まで)

【会 場】福岡市総合図書館 1 階

レストラン前ガラスケース（福岡市早良区百道浜 3-7-1）

【参加費】無料 【詳 細】<https://twitfukuoka.com/?p=97797>

【主 催】福岡市総合図書館



ナイス福岡 定例総会の案内

場所：まもる一む福岡 福岡市中央区地行浜2丁目1-34（福岡市保健環境研究所）下記の地図参照

地下鉄唐人町駅から徒歩14分、西鉄バス「ヤフオクドーム前」バス停から徒歩4分

駐車場：乗用車9～14台

期日：2019年6月29日（土）10時30分から15時まで

内容

10時30分～12時 自然観察会 テーマと案内人 松林でできる自然案内の方法は/参加者一人一人が講師です。

12時～13時 お昼

13時から15時 定例総会



連絡先：ナイス福岡事務局 田村（090-8220-6160）

◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆



会費振込について

会計年度は6月から翌年5月末までです。会員の皆様、2019年度会費が、各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。

年会費：2000円 郵便振替口座：福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783



定例会に参加してみませんか？

次回の定例会は、令和元年6月14（金）午後6時より事務局で行います。令和元年6月号の原稿は、6/11（火）届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

編集後記 2019年04月の定例発送会は、山本弘子、永松愛子、藤川渡、田村耕作が参加。

5月はハチクマの渡りを見に出かけています。昨年と同じ場所で見ているのですが、きちっとハチクマは戻ってきてくれます。同じ様にこの頃、油山の林道の脇で、真っ白な姿を見せてくれるのが、銀竜草（ギンリョウソウ）です。別名ユウレイ草という。植物は緑色という印象がありますが、この植物の白い色は落葉の茶色の中にあって、少し目立ちます。この植物の生育する環境が、今年も維持されて、出会うことができたという事です。自然環境が色々と変化する中であって、昨年と同じという事も大切なのだとも思いました。

「会報くすのき、どうなんでしょうか。」と思うしだいです。田字草



2019年5月6日 撮影